

「世界に誇る大軍包圍殲滅戰」
力闘奮戰の結晶

屍山血河七十餘里に及ぶ

浮動購買力の旺盛
統制經濟運営に障礙

資金吸收對策を要望

舊王を棄てて
決濟資金の移
動繁忙となり
中銀券發行高
は去月二日
の紙幣一億八
千二百一十五
千圓、銀貨五
千圓、銀貨三
十七萬九千七
百九十九圓を最
低に遂げ膨脹
率

約年たれば舊正の特産出
廻り繁忙に伴ふ特産資金の
需要も相當増大するもの
が、今年度に至つては特産
專管制實施以來大豆出廻
り爲正正の殺後減額を牽
引つて依然たる不成熟を來
るための特産資金需要の如き
は寧ろ閑散であ

從つて年末決濟資金の繁
忙は満人層の現金蓄取り

金明收對策を要望

の旺盛を最も映し出せるものと思はれるが、かかる通貨の異常な膨張と通貨収縮率及び貸出回収率と通貨高味より見て最近の通貨膨張に刺激する乃至その流行に依る買離れ、闇取引の増大傾向が多分に認められるが、政府はこれに對策として早くに財政獎勵の措置はかりでなく、有効通切且つ積極的な購買力の吸収並に、通貨及信用の膨脹に對して制限を加へることを徹底に抑制し民間購買力の

障礙となつてゐるものと相當であるものと思はれる。かくて労働力の膨脹はこれに伴はざる物資の不足のため益々惡化相場の横行有助な原因となつて來てゐるが、政府は斯う形成してあるが、政府はこれに對策として早くに財政獎勵の措置はかりでなく、有効通切且つ積極的な購買力の吸収並に、通貨及信用の膨脹に對して制限を加へることを徹底に抑制し民間購買力の

進斷を圖るため政府に特種會社の支拂資金徹布に際し公債乃至その他有價證券の代物貸付並に有力投資物件の供與等に依り、通貨の發生防止に努めると同時に、通貨及信用の膨脹に對して制限を加へることを徹底に抑制し民間購買力の

建國の功勞者に恩賞

拜受の光榮五百七十八名

第二次臨時敍勳發表

五更天

[illegible]

衆議院豫算總會

陸海兩相、軍事費の内容説明

南支第二期

殲滅戰進展

南寧地帶を明朗化

地區に三日朝來展
第二期殲滅戰は着
近に進出、また囊に永

二日夕刻突陽突破
近で鬱江を渡河猛進中
田、竹宮の諸隊は二日
には賓陽東北十八キロ

西方十七キロ巷賢 堀を掘り同夜徹宵附近

敵一機を

○△捕虜約一、〇〇〇△
○△品戰車一七、自動
車三、野砲一、山砲數
隊の精銳部隊は
敵の攻撃を

二、機關銃一五〇、輕機 中密雲之突破

支那
た……
が、強盗はつかまらなかつた……

空部に
に渾
◆
麦粉買ひに、石油買ひに

送着は、成す家、非常時の看
即ち寒い！



部
不

卷三

支那
た……
が、強盗はつかまらなかつた……

空部に
に渾
◆
麦粉買ひに、石油買ひに

送着は、成す家、非常時の看
即ち寒い！



部
不

卷三

高峰三枝子
木暮實千代
坪内美子
細川俊夫
德大寺伸
大船五夫スタア共演
純情ミロマ
ンスの近代
的青春案内

新女性

大船早春
の超大作

脚本・齊藤良輔
監督・原研吉
主題歌
コロンビア・レコード

細川俊夫北滿へ
「新女性聯盟」の出征役を最後に入黨した大船の賣出しスタア細川俊夫は入黨後間もなく北滿へ勇躍出發した

維新

聯盟

原作・白井喬二
東日・大毎連載
監督・古野榮作

川浪良太郎
北見禮子
海江田讓二
藤井貢雄
本郷秀雄

京都大河三鈴
堀正夫
堀上榮五郎
結城一郎
尾井哲
天坪野
共演
外オトル・スタア

文化映畫・戦ふ女性

二月六日より十一日まで
六日間限り

一均圓一
長春座
毎日十一時開映
祭日・日曜十時開映

衆議院本會議の論戰

國民生活の
安定に留意

藤原 商相 答辯

本暮氏財政問題で詰寄る

特産物専管法

管制實施以來、向制度
のみに限らず、大豆等
の類を大豆と見做し、
を搾壓又は雜管し或
は大豆と他の農産物等
を混同して専管の適用
を免れし輸出と見做し、
を申請し、故に改良大
豆を申請し、改良大豆
に製し、輸出する等、
不正の品類として、輸出する等、
管制を免れし輸出と見做し、
を申請し、故に改良大
豆を申請し、改良大豆
に製し、輸出する等、
不正の品類として、輸出する等、

特產物專管法改正

改正
 的行動が發するに至
 度、農産物の運轉を來
 つたので、同政府は事
 施行規程を左の如く改
 正
 了検査期間の證明ある特殊
 大豆のみ自由に出荷し得
 る事となつた。尙大豆につ
 いて各地方に於て故意に
 不適合普通豆を造り、普通法
 適用外の大豆の製造が盛
 んとなり自由に出荷するも
 三日前申告を要する事
 國務院人事 五日の
 定期國務院會議で左の人事
 が決定した。
 特許廳長 周樹藩 事務官
 任產業部事務官 嚴振仁 林平
 任農林部事務官 嚴振仁 嚴振仁
 三日前申告を要する事
 國務院人事 五日の
 定期國務院會議で左の人事
 が決定した。
 特許廳長 周樹藩 事務官
 任產業部事務官 嚴振仁 林平
 任農林部事務官 嚴振仁 嚴振仁

國民生活問題檢討

處理終會 協和會與農林部部長、田賦廳長等廿餘名出席。上田廳長於最後發言時，事項第二次會議結果，第五部關於生活問題上之關係(第一項)第五日午後，略於中央本第一會議室，由開閣方滿洲代表橘實、堀內代表齋藤商榷事項。同水產部、農務部、專署及關東軍司令部、中鐵路局長、交通部長、林務總務長、滿鐵板倉、松島小能渡事務所、大興公司林木業務課、生活必需品社府田總物價廳總制御に對する政府の方針は既に時期物價政策の大方針により更に右の如くと思惟するが、更に右の點に基いて企業委員會を通じて各部別に分科委員會を設けし具體方針を決定實施せるものにしてその要領は次の如くである。

一、物價政策實行範圍の廣及び整頓の上で最も緊要なる必要を認經濟生活に對する物價政策に對する指導の事務を管掌し活動せる活動をもたしめる。

二、調査機關の整備 經濟部調查科を整備し各種對外及各種物價指數の統計を作成して物價政策の基礎とするの正確を期する。

三、物資の配給に單事變前價格標準要素の變動を熟考し價格の適正な安定に重點を置き諸種の立法に基いて一般生活必需品及生産原料品、食品類並に抑制力を持つて低物價生産策實行を期するとして輸入貿易統制法により輸出入貨物品目を擴大し機動性ある商品と整理し備へ且つ銷向各地方小

臨河を占領 破竹の急進勢

包頭五日發國連「三日午
十時五原を陥れたわが西
線は連々卅時間にして

臨河方面の

祭に躍起の色を見せてゐる

番乗りの〇〇部隊は

休息を取つた後五日

羅西佳臨河方面の淺

武の衝鋒隊は、五原に
 敗れ、追いつて西方に殺
 した。あるが、寧夏省境
 地、剩り、處州里である
 寧夏方面の
 大動搖
 五日發國通、岩出

殘敵を追撃
 五原一
 五日發國通
 敵に移つた

日英交渉公文
 愈よけふ午後發表

日本、甘美、び、解決、内容、つき
 日本、甘美、び、解決、内容、つき

愈よけふ午後發事

なく更に
べきこ
統制の
た、此
大豆及
格した
とし
ること
なつた
のがあるため今閣部令を改
正して自由搬出は國內向け
のみとし關東州その他への
輸出を二月十日より禁止す
ることとなつた

第一會募員集

[illegible]

読物の選擇は

表題に頼らぬこと
推薦圖書を参考に

愛児の讀書

愛児に與へる讀物の選擇は、父母の責任である。讀物は、愛児の心を開き、知識を授け、情操を養ふものである。従つて、讀物の選擇は、愛児の年齢、興味、能力に適合するものであるべきである。

火力の節約 鍋蓋の効用

鍋蓋の効用は、火力の節約に在る。鍋蓋をかけた状態で煮込むと、熱が逃げず、早く煮込むことができる。従つて、鍋蓋の効用は、火力の節約に在る。

鍋蓋の効用は、火力の節約に在る。鍋蓋をかけた状態で煮込むと、熱が逃げず、早く煮込むことができる。従つて、鍋蓋の効用は、火力の節約に在る。

鍋蓋の効用は、火力の節約に在る。鍋蓋をかけた状態で煮込むと、熱が逃げず、早く煮込むことができる。従つて、鍋蓋の効用は、火力の節約に在る。

鍋蓋の効用は、火力の節約に在る。鍋蓋をかけた状態で煮込むと、熱が逃げず、早く煮込むことができる。従つて、鍋蓋の効用は、火力の節約に在る。

鍋蓋の効用は、火力の節約に在る。鍋蓋をかけた状態で煮込むと、熱が逃げず、早く煮込むことができる。従つて、鍋蓋の効用は、火力の節約に在る。

鍋蓋の効用は、火力の節約に在る。鍋蓋をかけた状態で煮込むと、熱が逃げず、早く煮込むことができる。従つて、鍋蓋の効用は、火力の節約に在る。

鍋蓋の効用は、火力の節約に在る。鍋蓋をかけた状態で煮込むと、熱が逃げず、早く煮込むことができる。従つて、鍋蓋の効用は、火力の節約に在る。

聖蹟巡り (八)

聖蹟巡りは、日本の歴史をたどる旅である。聖蹟を訪ね、その歴史を学び、心を洗ふことができる。従つて、聖蹟巡りは、日本の歴史をたどる旅である。

聖蹟巡りは、日本の歴史をたどる旅である。聖蹟を訪ね、その歴史を学び、心を洗ふことができる。従つて、聖蹟巡りは、日本の歴史をたどる旅である。

聖蹟巡りは、日本の歴史をたどる旅である。聖蹟を訪ね、その歴史を学び、心を洗ふことができる。従つて、聖蹟巡りは、日本の歴史をたどる旅である。

聖蹟巡りは、日本の歴史をたどる旅である。聖蹟を訪ね、その歴史を学び、心を洗ふことができる。従つて、聖蹟巡りは、日本の歴史をたどる旅である。

聖蹟巡りは、日本の歴史をたどる旅である。聖蹟を訪ね、その歴史を学び、心を洗ふことができる。従つて、聖蹟巡りは、日本の歴史をたどる旅である。

聖蹟巡りは、日本の歴史をたどる旅である。聖蹟を訪ね、その歴史を学び、心を洗ふことができる。従つて、聖蹟巡りは、日本の歴史をたどる旅である。

聖蹟巡りは、日本の歴史をたどる旅である。聖蹟を訪ね、その歴史を学び、心を洗ふことができる。従つて、聖蹟巡りは、日本の歴史をたどる旅である。

聖蹟巡りは、日本の歴史をたどる旅である。聖蹟を訪ね、その歴史を学び、心を洗ふことができる。従つて、聖蹟巡りは、日本の歴史をたどる旅である。

聖蹟巡りは、日本の歴史をたどる旅である。聖蹟を訪ね、その歴史を学び、心を洗ふことができる。従つて、聖蹟巡りは、日本の歴史をたどる旅である。

兒童は如何に 音樂を受入れる

兒童は如何に音樂を受入れるか。音樂は、兒童の心を豊かにし、情操を養ふものである。従つて、兒童は如何に音樂を受入れるか。

兒童は如何に音樂を受入れるか。音樂は、兒童の心を豊かにし、情操を養ふものである。従つて、兒童は如何に音樂を受入れるか。

兒童は如何に音樂を受入れるか。音樂は、兒童の心を豊かにし、情操を養ふものである。従つて、兒童は如何に音樂を受入れるか。

兒童は如何に音樂を受入れるか。音樂は、兒童の心を豊かにし、情操を養ふものである。従つて、兒童は如何に音樂を受入れるか。

兒童は如何に音樂を受入れるか。音樂は、兒童の心を豊かにし、情操を養ふものである。従つて、兒童は如何に音樂を受入れるか。

兒童は如何に音樂を受入れるか。音樂は、兒童の心を豊かにし、情操を養ふものである。従つて、兒童は如何に音樂を受入れるか。

兒童は如何に音樂を受入れるか。音樂は、兒童の心を豊かにし、情操を養ふものである。従つて、兒童は如何に音樂を受入れるか。

兒童は如何に音樂を受入れるか。音樂は、兒童の心を豊かにし、情操を養ふものである。従つて、兒童は如何に音樂を受入れるか。

奉讀 日本書紀 六百年

合同大演奏會

二月十日午後一時
満鐵西廣場俱樂部

出演
新軍樂隊 新軍音樂院 満洲電業株式會社
満鐵新軍支社 新軍商業學校 新軍中學校
(特別出演) 關東軍々樂隊 新軍混聲合唱團

當日の演奏は
グラム等追つて
発表致します

無料開放

部本都首會和協國帝洲滿
社聞新日日京新

ラヂオ

りふの番組

七、三〇(新)
七、三〇(新)
七、三〇(新)
七、三〇(新)
七、三〇(新)
七、三〇(新)
七、三〇(新)
七、三〇(新)
七、三〇(新)
七、三〇(新)

田島醫院

婦人科 産科
入院室完備 藤本ミツノ
院長 田島 静
電話 二二六〇

石井洋行

草製造部
電話 二二六〇

科齒合綜谷鹿

レントゲン科
一般齒科
電話 二二六〇

アビカ

曲奏
電話 二二六〇



聖蹟巡り (八)

聖蹟巡りは、日本の歴史をたどる旅である。聖蹟を訪ね、その歴史を学び、心を洗ふことができる。従つて、聖蹟巡りは、日本の歴史をたどる旅である。

聖蹟巡りは、日本の歴史をたどる旅である。聖蹟を訪ね、その歴史を学び、心を洗ふことができる。従つて、聖蹟巡りは、日本の歴史をたどる旅である。

聖蹟巡りは、日本の歴史をたどる旅である。聖蹟を訪ね、その歴史を学び、心を洗ふことができる。従つて、聖蹟巡りは、日本の歴史をたどる旅である。

聖蹟巡りは、日本の歴史をたどる旅である。聖蹟を訪ね、その歴史を学び、心を洗ふことができる。従つて、聖蹟巡りは、日本の歴史をたどる旅である。

聖蹟巡りは、日本の歴史をたどる旅である。聖蹟を訪ね、その歴史を学び、心を洗ふことができる。従つて、聖蹟巡りは、日本の歴史をたどる旅である。

聖蹟巡りは、日本の歴史をたどる旅である。聖蹟を訪ね、その歴史を学び、心を洗ふことができる。従つて、聖蹟巡りは、日本の歴史をたどる旅である。

聖蹟巡りは、日本の歴史をたどる旅である。聖蹟を訪ね、その歴史を学び、心を洗ふことができる。従つて、聖蹟巡りは、日本の歴史をたどる旅である。

聖蹟巡りは、日本の歴史をたどる旅である。聖蹟を訪ね、その歴史を学び、心を洗ふことができる。従つて、聖蹟巡りは、日本の歴史をたどる旅である。

聖蹟巡りは、日本の歴史をたどる旅である。聖蹟を訪ね、その歴史を学び、心を洗ふことができる。従つて、聖蹟巡りは、日本の歴史をたどる旅である。

聖蹟巡りは、日本の歴史をたどる旅である。聖蹟を訪ね、その歴史を学び、心を洗ふことができる。従つて、聖蹟巡りは、日本の歴史をたどる旅である。

聖蹟巡りは、日本の歴史をたどる旅である。聖蹟を訪ね、その歴史を学び、心を洗ふことができる。従つて、聖蹟巡りは、日本の歴史をたどる旅である。

聖蹟巡りは、日本の歴史をたどる旅である。聖蹟を訪ね、その歴史を学び、心を洗ふことができる。従つて、聖蹟巡りは、日本の歴史をたどる旅である。

聖蹟巡りは、日本の歴史をたどる旅である。聖蹟を訪ね、その歴史を学び、心を洗ふことができる。従つて、聖蹟巡りは、日本の歴史をたどる旅である。

聖蹟巡りは、日本の歴史をたどる旅である。聖蹟を訪ね、その歴史を学び、心を洗ふことができる。従つて、聖蹟巡りは、日本の歴史をたどる旅である。

聖蹟巡りは、日本の歴史をたどる旅である。聖蹟を訪ね、その歴史を学び、心を洗ふことができる。従つて、聖蹟巡りは、日本の歴史をたどる旅である。

(五) 河 利

男は草紙で言葉を切つた。男はいつて風が荒つてゐる。お照は「う、思ふと、一旦止めて仕舞つたのストーリーに勤をくへやうだ。」

「で、お前さんとはどうして歸つて来なかつたか」

北京もまたいたふことを聞いたお照は、膝縮み笑き出してかう語かうするられなかつた。

「やれど助つた。それえ寒さですな。——北京は木の葉が雪から。——」

とはまらでもちがつてある。「お照の間ひに答へつついで男はストーリーに書きつきさうに近寄つた。

「お前さんよ、北京の景氣はどうでしたか」

「お照に北京の様子を知りたいかたかた男の眼とお照の眼さきき男の眼とお照の眼入つて舞つて歸きつと

つた。

「夜分、とんだお邪魔にあつた。お前さんに教へられた方方向に、男はかくて疲ひき乍ら出かけた。

男代つて深い溜息を吐いたお照であつた。


機キケクバ
唐薄

白石傳

私は、新年第一旅行つたのは一年で最も旅費の多い豪末さした道へ頼った。その日は冬の外寒く、眞白い雪が霧舞り一面に蔽ひ、鼻を兩側から押なれる非難された。今年は是非例年に行かう、是れさうしなればならぬ早くかき定して居ないものだから。

この機會にまます、幾々十年木にならずについたのがあつた。明日は又、思ひだつと早速、其合合せのラヂオに必要な物を詰めた見たと伴々物にならないらしいこれは餘分に輕なる。

私は机の上には三冊の『ルネサンス』新刊雜誌（三册）投げ込んで、やつと安心したのである。これで一日目は早々に起きて歸るも別

私、新年第一旅行つたのは一年で最も旅費の多い豪末さした道へ頼った。その日は冬の外寒く、眞白い雪が霧舞り一面に蔽ひ、鼻を兩側から押なれる非難された。今年は是非例年に行かう、是れさうしなればならぬ早くかき定して居ないものだから。

この機会にまます、幾々十年木にならずについたのがあつた。明日は又、思ひだつと早速、其合合せのラヂオに必要な物を詰めた見たと伴々物にならないらしいこれは餘分に軽くなる。

私は机の上には三冊の『ルネサンス』新刊雑誌（三冊）投げ込んで、やつと安心したのである。これで一日目は早々に起きて帰るも別

見て今日トバットを探ると行つておぼつかなく急ぎ勢が失ふなべて居る。しまったと思いが仕方のないやうにと再び悲げ居る車の中へ飛込んだ。座席の中に手づかひがついてゐたらしく滑つてゐたものと落ついてゐたらしく微かに汗が滲でて居た。未ながらそんな事まで慥然となつてゐた。

列車は吹雪き簡い雨風の力進んで居る。質實な出たばかりの腕時計を見てくと發車しろとの音の時計の客が無情な程得意意満面の容に問はん乗客「南へ」と連れての旅行者免沿線の様でも快められ

三中井ギセラリーで四

[illegible]

松本十九一

明い眼の中はさくらんできて、急に私の口はさくらんできた。
特別大きい窓は縁側に透き通つて、沿縁に一面雪の世界である。客は皆一人しき居かたで。私ばかりドレ全集を開いて。だがこんなにも明るく旅の一時を暇に、詩に想つたてゝ事をしつゝ、いつかたゝる顔を窓より寄せて、限りの静た奥野の眼をうつて見、驚いた事には早雪が少しもない。
草木を全然しない、たゞ復讐な雪を外にしたい。土で造れた低い長屋が班か身軀暖かくなつて来た。南はほほり温いのだ。小さな流れゆく一瞥念入れて見る、連れて居る。だからその場でスケートして、またかたに簡に落ちこんでやうやうたつて、やうやう寒いな。晶道を殆どを横りながら、馬車が歩くと居る。馬の中に通つて居る血液流れてすくなく流れて居るのだから。

漸次女の紅装が註文された。紅茶を運んで来た。圓い顔で遅く来まして、その顔を疑をだした。給てての調を足しての給ててと嘆て居る。十時過ぎ

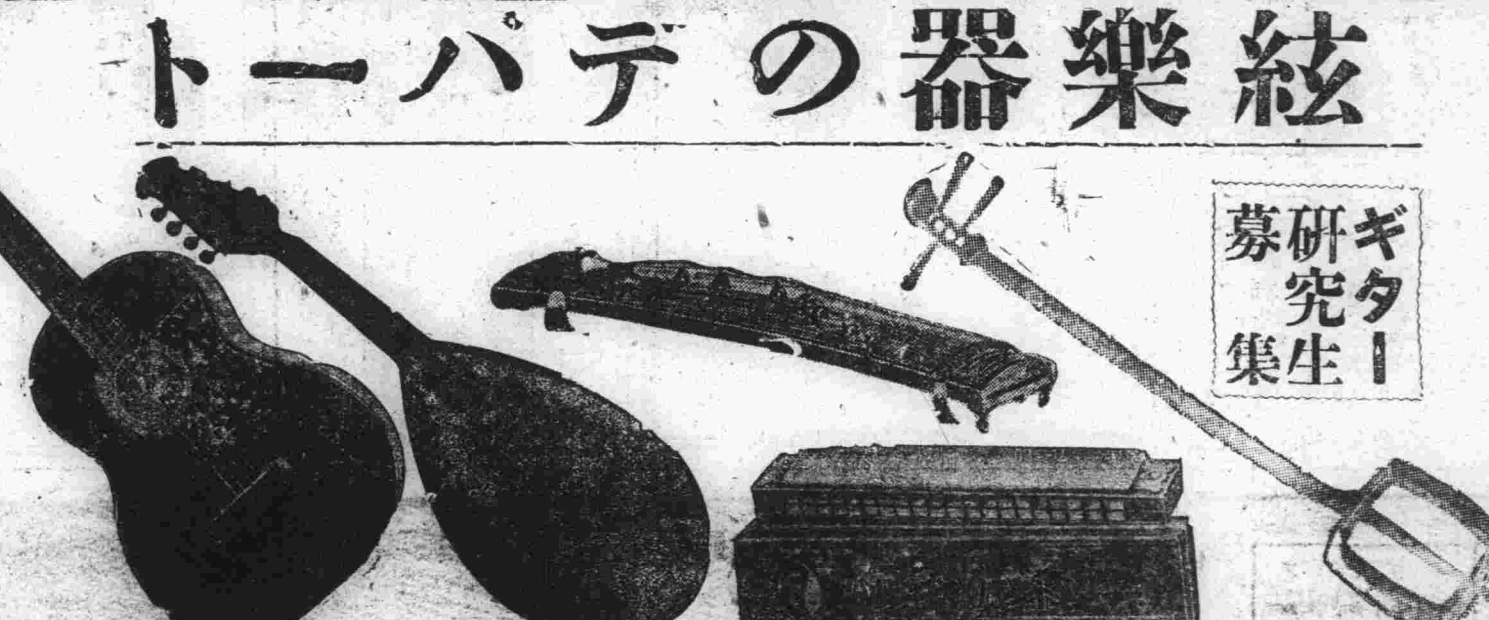
た進展も見られない、

感は、何れも少しも影響に對して、又作畫上に於て、決定的作用をもつたことが無い。つまり、描く明確な範圍なり形なりある程度決めておいて、畫面でこゝと云ふことである（悪く云へば）と云ふことである。

△李和氏 四階中「ハルシ」寫眞一を好む。この人の藝術的感覚は、すぐ「リ」風な感じと興へるが、ユトリロの特々明々さはな

成らねられる。この兩作品は、他の完成されたと思はれる作品よりも生きている。「描く」と云ふことを多くを描くのではなく、單的に對象を掴み取る。と云ふのである。△佐伯萬庸氏 この人は、性質と、其の感覚性質を持つてゐる。「南國風景」一「夕景」キティスルカヤ街「白い家」に「共に」それの意味に於いて、そのものを持つてゐる。ただ、

研究生
募集



大書  **ビナツ** 邦

高松モレナギター名産

丸樂器店

誰にでも使えてすぐ弾ける

パール

手風琴

良夫の
大活躍
アコルデオン



クルミイラド永森



買行全需要の
七割を占む

トンネマーパ



御婚禮仕度
貸カソ・衣裳
赤外線美容術
グイダヤ街通
老松ビルニ
老松美容粧院
露(3)六二四九番

古本買入
古きを賣つて
新智識な！
東一條通一六
巖松堂古典部
（土）三八四二



金剛金庫

 旭金剛型
 高級金庫
 鋼製書庫
 各種製造
 在庫豐富



金剛金庫製遠元
東來洋行

豐 富 入 荷
 堂 錄 商 標
 芳 齋 紹 壽
 萬 里 春
 名 蘭
 一 號
 芳 齋 永 興
 酒 造 場
 第 一 工 場
 第 二 工 場
 大 井 坊
 連 店
 日 本 橋 通
 原 田 商 會 支 店

手頭躍3

辨當壽司の折詰
大盛附注文に於て

味覚

花園

味テレ

和洋、生魚、煮魚、茶、味噌、醤油、酒、油、塩、胡椒、糖、酢

味不二

新東京二条通(銀座新道南)
電話 二三四二番

お茶と茶道具の店 みどり茶園
山崎町二丁目 電話二四七〇

病室新設 日本赤十字社救療所

内科性病科
花柳病科
肛門病科

入院隨意

等元醫院 ハズモト

新京大イヤ街左松町
電話③五六一六番



冬の御仕度は
是非當店で

▲變織白生地
▲銘仙小紋
▲西陣御召
▲名古屋帶……品揃

村岡呉服店

野村岡村
電話二一四番

建築材料商

硝子・塗料
鐵材・雜貨
硝子工事
塗裝工事
請負

新東京別市老松町三ノ二

株式會社

天野商店

(4)一一二六(3)表代話電
林吉・天奉・連大 所張出

心地よく
笑有到
茶全融致
ます

電話特融(大口優待)

志ちや

電話③五七十八

伊比子ヤ

東區神田區目下二町曙
屋京東

綠醫院

入院の設備あり
住吉勝也

長幸大街三〇〇番國松若守防衛
電話(二)五一〇〇二番書



カネタ製麵麵工場

西四馬路 電話(一)一八六六號

第十一回全國菓子大博覽會
壹等賞 金牌受領

學校御用達
官廳
商店

宇治茶と世帶道具の店 河久商店

三笠町日本橋通利 電話(三)三三〇四番

軍隊用品 酒保用品 卸

在庫豊富

高木滿書堂

高木馬吉

電話(四)四三〇六
振替大連六三

此外交具紙器等全部取揃有之價格多少に不拘利用の便伏して願上候

質流レ

洋服

色々

新東京祝三
三浦屋質店
電話③三七七番



森永

新 握 飯

型 用 軍





シパ乾

リギニオイシラダア

糧食帶携

いなかつばねで中口なく堅
ろあも倍三の米おは價養榮

甘栗太郎の
甘栗羊羹

新東京銀座 電話(3)二八八七
三三七八

時を活用 時計を愛用

●時を活用 時計を愛用
昨今甚しく時計類品薄の折柄
出来るだけ御手許の時計を御活用下さい
破損及分帳無効等御修理は何卒我々の店として常に御好評を願
いて居ります商店御用命願ひます

必ず御満足なさる様
責任を以て御修理申上ます

天龍堂

（前四院新銀座）二四通和太
（前所出敷通和太）
番九三〇二の五番

七

佃煮製造
各國珍品
突出専門

新東京梅枝町一丁目
松清洋行

電話(4)六四二六番

SAPOLD
CLEANING SOAP

御家庭の福音
御台所用品、金物類の錆付き油
の附着せる機械器具の御ミガキ
用として経済的經便な計

サポールド磨石鹸を
御愛用下さい

大連 奉天
萬玉洋行

●**滿洲興業銀行**

本店 新京大街
市内 南廣場支店
大馬路出張所

代表電話 ②四五一一番
支店 出張所所在地

業務種目
●
其體預中產公普
他 一 零金小菜共通
銀 二 國金金金金
銀 三 業 業 業 業 業
銀 四 業 業 業 業 業

支店 出張所所在地
通化 奉天 西門 通安 通安 通安 通安 通安 通安
化 化 化 化 化 化 化 化 化 化
旅順 旅順 旅順 旅順 旅順 旅順 旅順 旅順 旅順 旅順
金州 金州 金州 金州 金州 金州 金州 金州 金州 金州
普蘭店 普蘭店 普蘭店 普蘭店 普蘭店 普蘭店 普蘭店 普蘭店 普蘭店 普蘭店
金州 金州 金州 金州 金州 金州 金州 金州 金州 金州
普蘭店 普蘭店 普蘭店 普蘭店 普蘭店 普蘭店 普蘭店 普蘭店 普蘭店 普蘭店
金州 金州 金州 金州 金州 金州 金州 金州 金州 金州
普蘭店 普蘭店 普蘭店 普蘭店 普蘭店 普蘭店 普蘭店 普蘭店 普蘭店 普蘭店

防寒洋品
各種品揃

●**田田洋行**

洋品雜貨、和洋屋